

130人が剣技披露

三沢で東北居合道大会

第49回東北居合道大会（主催・東北剣道連盟）が29日、三沢市国際交流スポーツセンターで開かれた。東北6県から約130人が出場、日ごろ培った剣技を披露し合った。本県では6年ぶりの開催となり、選手は段位に分かれて技を繰り出した。礼法や技の正確さ、風格などの審査が行われ、4〜7段は県対抗団体戦も兼ねて行われた。県勢は、4段の部で松村明昇が予選リーグ戦を突破して決勝トーナメントに進出。3位決定戦に回ったが敗れて4位となった。（岡田圭逸）結果は次の通り。



【4段の部・決勝トーナメント準決勝】気迫のこもった刀さばきを披露する本県の松村

- ▽県対抗団体 ①福島17点②山形9点③岩手6点
- ▽7段の部 ①中川佳洋（山形）
- ②小野（同）③戸堀（秋田）
- ▽6段の部 ①福田直人（福島）
- ②館川（同）③切田（岩手）
- ▽5段の部 ①佐々木悠紀（岩手）
- ②渡邊（宮城）③大武（福島）
- ▽4段の部 ①大橋英梨奈（福島）
- ②長島（同）③垂石（山形）
- ▽3段の部 ①浦生千晴（福島）
- ②村上（岩手）③菊池（同）